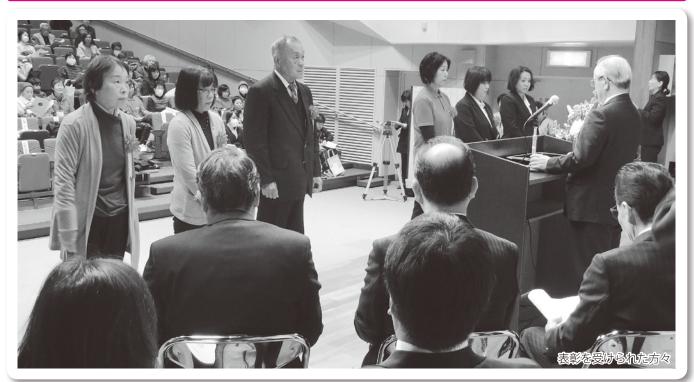
協だよ

2020.5 No.74

社会福祉法人 玉城町社会福祉協議会 〒519-0433 玉城町勝田4876-1 TEL 0596-58-6915 / FAX 0596-58-6916 編集·発行

ホームページ http://tamasya.or.jp/ E-mail tamasya@amigo2.ne.jp

つながりづくりの実現に向け







文・標語の表彰発表や、

れた方々の表彰、福祉の作

広く町民の方々へ福祉の啓 祉協力校の活動発表など、

募総数が500通を超え、 テーマに、心温まるエ 音楽工房「夢のかぼちゃ_ どの作品も力作揃いで をお聞かせいただき、 長島りょうがん氏をお招き ジに掲載していますのでぜ は優しさに包まれました。 しました福祉の標語は応 ードやピアノの弾き語り 「げんき」をテーマに募 また、福祉講演会として、 「そっとやさしく」 入選した標語は6ペ 会場 を

第18回 玉城町 第18回 玉城町 社会福祉の向上に貢献さ

この広報は、社協会費と共同募金配分金事業によって発行しております。

催しました。

町保健福祉会館において開 社会福祉大会を2月11 発を行うことを目的とする

旦

令和2年度 社会福祉法人 玉城町 社会福祉協議会 事業計 画

理念 笑顔広がる 人づくり 地域づくり つながりづくり の実現に向けて

事業方針

き」ができ、 ては、 きたかと思います 継続することで広く地域の皆さん 支え合う輪を広げたりする活動を 支えあう気持ちを共に育んだり、 地域の人たちのつながりづくりや 策定しました。 が第3期地域ふくし力向上計画を たいと考えています。 りを小学校区単位で構築していき にたまき人などの活動が浸透して ようとする元気ですたまき委員会 また、 昨年は、 もっと身近な地域で「気づ 在宅分野にあっては、 住民視点で課題解決 支え合える体制づく あいさつを通じた 第3期におい

<u>の</u> _ 開を継続していきます。 町民から信頼されるサ ずれの事業においても利用者個々 以上のように、 ーズにあった運営を心がけ 私たちは、 ビスの展 情報

笑顔で語り続けられるように ら誰もが「元気です!たまき」 収集のためのアンテナを張りめぐ 提案、 実行を繰り返しなが

> だんのくらしのしあわせ」の実現 のため理念を追求していきます

重点項目

- 法人運営
- 2. 地域福祉事業の推進
- 3. 相 談 • 援助事業の推進
- 4 受託事業の運営
- 5. 募金活動の推進
- 7 6 在宅福祉事業の運営
- 地域住民からのニーズ事業の

事業実施項目

①法人運営の経営体制の強化を図 ります。

②会員制度の推進並びに会費の増 強を図ります

③社会福祉協議会の役割や活動を ります。 周知し、 を促進する広報活動の強化を図 福祉活動 への町民参加

④役員・職員の資質向上のため研

化を図ります。 ⑤各種関係機関・ 修に取り組みます

- 受できる地域づくりを進めま
- の支援と推進
- 安否確認 (ほのぼの便、
- お風呂サロンの開催
- 独居高齢者支援事業び の協働開催 んの会
- 給食サー 日曜) 配食サービス の実施 (第 2、 5
- の充実
- 〈福祉育成・援助活動事業〉

2

積極的に社会参加できる環境づ くりに努め地域福祉事業を強化

・団体との連携強

2、地域福祉事業の推進 〈老人福祉活動事業〉

- 身近な地域で福祉サー -ビスを享
- ・サロン事業(高齢者サロン)
- 援護事業 (まごころ弁当))
- ビス(第1、 3日曜)、
- 安心配達事業の実施
- 楽笑会の開催
- ちょこっと有償ボランティア

- 元気ですたまき委員会の運営

2

- 第3期地域ふく し力向上計画
- 民生委員、 の周知・啓発 福祉協力員との意
- 見交換 あいさつ強化運動、 あいさつ
- 人及びあいさつ場所の拡充
- 元気ですたまき体操の推進 地域福祉座談会の開催 (オリジナル健康体操)
- 展開 車いす及び物品貸 し出し事業

あいさつウォーキングの活動

- 業、 の実施 集いの場創生事業 ライブスペ ス勢の!) (婚力ツ事
- ③ボランティア活動育成事業 を推進します ボランティア活動及び福祉教育 ●ボランティアを養成し、 登録
- 充実 ボランティアセンター活動の 者の拡充と活動を支援します。
- 防災ボランティア、 意識の啓発、 情報の提供 災害ボラ

ボランティ

ア

講座を開催

- ンティアの運営と災害ネッ ク支援事業の展開
- ●町内の全学校を福祉協力校に わがまちクリ ーンアップの活動

青少年の育成、 そ 6. 在宅福祉事業の運営

います。 資質向上に努め、 実強化を図るとともに、 た介護保険サ 介護保険サービス提供体制の充 ビスの提供を行 良質で安定 職員の

介護保険収入

114,323千円 35.8%

, 町受託金 33,551千円 10.5%

町補助金 20,655千円 6.5%

- 障がい福祉収入 31,438千円 9.8%

・介護給付 ・予防給付 (居宅・通所・訪問介護)

収入 319,650千円

③各種福祉団体事業の運営を行い

行を行います。(元気バスの運②住民の外出支援のためのバス運

たバス運行を行います。

の他公共的活動の移動手段とし

④障が

児童生徒の福祉参画を促進

の助成

福祉協力校の育成及び活動へ

福祉体験教室の開催

加促進を図ります の高揚と活動への積極

児童生徒の福祉意識

的な参

①高齢者福祉、

4. 受託事業の運営

障が

促進し、みんなの理解を深めかい児・者の自立と社会参加かい児・者福祉活動事業

ます。

・民生児童委員協議会の運営

町老人クラブ連合会、

町身体障

を促進し、

交流の輪を広めます

・手話っちカフェ

シップスハ

ーモニー

& は

0

族会の5団体

会

町母子寡婦福祉会、

町遺

害者福祉会、

町手をつなぐ親の

④高齢者等交通安全対策事業

(免

許返納

いの開催

・たまリンピック

②障害者総合支援法に基づくサ め とともに、 ビスの提供を行います ビス提供体制の充実強化を図る 良質で安定した障害者サ 職員の資質向上に努

前期繰越

シルバー人材センター 63,168千円 19.7%

51,395千円 16.1%

·相談支援事業 ・生活介護事業(夢工房たまき) (みらい)

寄付金·事業収入·その他 1,844千円 0.6%

会費 890千円 0.3% — 共募配分金 1,260千円 0.4% —

県受託金 1,126千円 0.3%-

- 居宅介護事業 -ビス) (ホ ムヘルプ
- 移動支援事業 単独事業〉 -ビス) 〈地域活動支援町 7 ルプ
- ③安全安心な移送サー します。 ビスを提供

法人41,604千円 13.0%

介護保険事業

123,190千円

·護支援·通所介護·訪問介護)

福祉有償運送事業

友 出 319,650千円

7. ニーズ事業の実施

方に対し、福祉サービスの利用③日常生活を営むのに支障がある

ます。

支払い等の援助を行います

日常生活自立支援事業

生活困窮者自立支援事業

事

います

チャリティ募金活動

③災害義援金への協力

・活動を行

歳末助け合い募金

12

月

業主体

に関する相談・助言や、手続き・

・共同募金

10月

・共同募金委員会の運営

②生活福祉資金及び世帯更生資金

努めます。

問題解決に努めます。

帯の生活安定と福祉向上に努め の有効活用を図り、低所得者世

②共同募金活動を積極的に行い

日赤募金(5月)

地域福祉活動の財源確保に努め

①福祉相談機能の充実強化を図

関係機関との連携のもとに

①日本赤十字社募金の積極的協

地域福祉活動の財源確保に

5. 各種募金活動の推進

3. 相談・援助事業の推進

対し、 ・シル をもった事業を行います。 地域住民のさまざまなニーズに 開拓性、 人材センタ 創造性、 -事業の 即応性

予備費

29,092千円 9.0%

その他の支出事業

元気バス

福祉バス

21,000千円 6.6%

10,802千円 3.4%

障がい福祉事業

シルバー人材センター

64,110千円 20.1%

(生活介護·相談支援) 29,802千円 9.3%

3

令和2年度 玉城町ボラン ティアセンター登録団体

サポーターさくら

主な活動は認知症サポーター養成講座の開催、高齢者見守り訓練(各地区)です。

他にも介護施設のイベントのお手伝い、家族の会(認知症の方とご家族)、玉城のつどい場(協)への参加協力。また介護予防【健(脚)健(脳)】教室の支援等活動をしています。

認知症になっても住みよい町づくりを目指しています。新しい仲間も大募集中で一す。

事務局

合同会社たまきあい

☎ 0596 − 58 − 2251 Fax 0596 − 72 − 8251

玉城町 食生活改善推進協議会



「私たちの健康 は私たちの手で」 をスローガンに 料理教室の開催、

わクラブでの体操を通して、健康づくりの実践、行政や地域の団体への健康事業の協力など正しい食生活や健康づくりの知識を学び地域に広めるボランティア団体です。



玉城町おもちゃ病院

壊れたおもちゃを直し、 子どもたちの手に元気に なったおもちゃを返して、 物を大切にする気持ちと笑 顔を伝えています。

物いじりの好きな方、興味のある方はお気軽にお声掛けください。

玉城町虹の会

75才以上の一人暮らしの 方や老々介護をされている 方へ、月2回(第1、第3 日曜日)給食サービスを い、「夢工房たまき」のおイ い、「夢工房たまき」のおイ い、町内施設の各種イの ント、町内美化運動への かとどを行っていますの では、一緒に弁当の 理や配達を手伝っています。 ける方を募集しています。

マジックふらわぁ

簡単で楽しいマジックです。福祉施設、老人会、児童館、お祭り等で演技しています。いつでも、どこへでも「マジックの出前」をしま〜す。気軽にご連絡ください。特に準備していただく事はありません。



はな♪はな♪おはなし会

玉城町の子どもたちの豊かな心の成長を願って、乳幼児さんから小学生さんまでを対象に、絵本と紙芝居の読み語りをしています。

子どもたちのキラキラし た瞳に元気をもらってます!

青色回転灯 パトロール (ボラ)

町内の犯罪抑止、防犯、 青少年の非行防止のため、 町内をパトロールしていま す。青い光がまちを明るく 照らし、安心・安全な町を 目ざします。

健康しあわせ委員会

健診受診の啓発やウォーキング、スクエアステップ 事業の開催、各地域での健 康づくり事業の開催などを 行っています。

みんなで行う健康づくりの場を開催しながら、一人ひとりが健康でいることの大切さを呼びかけています。

委員は随時募集中です。 一緒に楽しく活動しません か?



玉城町防災ボランティア

私たち「防災ボランティア」は、いつ発生するかわからない災害に対し、防災・減災活動・災害復旧作業に取り組んでいます。昨年度は、行政と協力して簡易トイレづくり・担架

づくり・卵の殻踏み・ ロープワーク等を各 小学校で実施しまし た。今後も各小学校 での防災授業を進め ていくと共に「避難 所運営訓練」等も推 し進めていきたいと 思っています。



参宮ブランド 擬革紙の会

擬革紙とは、革に擬(な ぞら)え、革のような風合 いと着色を施す紙です。

およそ350年前に生まれた技術を復活させ、H25年には、県指定伝統工芸品の認定を受けました。

まだまだ明治期の技術力には及びませんが、試行錯誤の努力を重ねているところです。

笑いヨガ

笑いにはストレス緩和、 免疫力アップなど素晴らし い効果があります。

私達はおかしくなくても 笑いの体操として笑ってい ます。

みんなで一緒にアッハッ ハッと笑いましょう。

作り笑いも本当の笑いに 変わります。

玉城語り部会

玉城町を訪れる人々に対して、町の財産である田丸城や熊野街道を案内することを目的として結成された団体です。

近年、続日本 100 名城に認定された田丸城には見学者が急増しております。

バルーンボラ

人員不足で昨年は休んでいました。6月の元気ですたまきまつりには参加いたします。どうぞ「のぞき」でもちょっと「自分で作ってみたい方」いらっしゃいませ。入会はもちろん当日見学だけでもお待ち申し上げます。



各団体へおつなぎ致します。ただくか、ボランティアセン動にご参加ください。連絡先

6

絵手紙サークル ゆずりは会

くさんあります。 玉城町には地域福祉を推進していくボランティア団体が

の目的をもの

計でつながって活動して

っててい

現在11名の会員で季節の花、野菜、歳時記等をテーマに描いた絵手紙を、毎月約140枚作成し、各地区の民生委員の方を介して、独居老人の希望される方に届けさせて頂いています。

これからも、「喜び」や「元 気」が伝わる絵手紙作りに 努めてまいります。

なお、会員募集中ですので、 興味のある方はご連絡くだ さい。



福祉の標語

はば

以れ下た

りです

()

入選作品 テーマ「げんき」◆◆◆

てのの部れ



応募総数542通の中からそろまで広く募集を行いました人まで広く募集を行いましたのよう。 健康しあわせる 品選行け人生のぞ よう きる町づくりを目指して みんなが安心して元気に生活で 元気ですたまき委員会では、 そこでみんなが元気になる な「福祉の標語」を、 健康しあわせ委 を行いました。子どもから大 からそれ 青少 ま



社会福祉大会 福祉の標語表彰の様子

中学生の部

たくさんの人が元 気で笑顔になればいいと思いました。



大人の部

西村 実希子

心も体も元気でな いと笑顔になれません。又、笑顔にして いると元気がうまれ ます。

大 〈敬称略〉

デカキいっぱい ラガおいっぱい 11

小学生の部

小辻 由菜 (田丸小2年) みんな元気いっぱ いであいさつをして、 たくさんの人たちが 笑顔いっぱいになっ て明るい町が続くといいなと思ったから



野口 真鈴(玉城中3年)

元気ですたまき委員会賞

きすなの輪 きすなの輪 •

小学生の部

尾崎 照英(田丸小6年) たまき(玉城)の 文字を元気になれる 言葉を使いました。



中学生の部

前田 桃奈 (玉城中2年) 「ありがとう」には、いろんな意味があって、その中があると思って、これにしました。



大人の部

田中 友香子

毎朝6時にTVのた まきチャンネルのたまき体操を一人でし ていますが、体が活性化して今日も一日 元気になる気になります。

青少年を育てる会賞

南 * *****? Ó 3 T. 1 Just!

小学生の部

山口 統護 (田丸小2年) 困っている人に「大丈夫?」と声をかけ る優しさが大切だと思いました。でも声 思います。



中学生の部

取嶋 綾音(玉城中1年) 誰に対しても優し くすることができる 玉城町にしていきた いと思います。



大人の部

出口 明郎

いつでもどこでも 明るい笑顔で生活す る中から元気が得ら れます。

健康しあわせ委員会賞



小学生の部

粉間 扶実佳(田丸小4年) 笑顔であいさつ、みんなの心が温まくれたの心が温まそれでなって、広がなって、広がまがったらいなと思います。



中学生の部

乙黒 ひまり(玉城中1年) 朝ごはんはみんな で食べる物。みんなで食べて元気になっ てほしい。



大人の部 野口 美枝

認知症の問題は 明日は我が身。さされたいの第1歩はたいのなっとなった。 いと笑顔。笑顔がふれあえばみんなが元

※元気ですたまき委員会とは…

社会福祉協議会が設置する地域福祉 を推進する委員会です。

※健康しあわせ委員会とは…

保健福祉課が設置する町民への健康 づくりを啓発する委員会です。

※青少年を育てる会とは…

次代の郷土を担う青少年の健全育成 を図ることを目的とする団体です。

話をとおして、手話について者の方の自身の生い立ちなど 児童は手話を見よう見まね 手話っちカフェの案内を 後日開催した手話っ 2名の児童の参加も 聴覚障 ます。 そデ の |

ちカフェに、

したところ、

また、

がるのを垣間 見えた嬉し 瞬間でした。 フェは毎月1 世代に広 っちカ 間 () 手話体験教室の様子

手話

で参加いただは 18歳以下は10 催しています。 ることができます。詳しい日程なら優しく温かい環境で手話に触れで参加いただけます。楽しみなが どは玉城町社会福祉協議会のホ ジをご覧いただき ます。 保健福祉会館にて開 0 います。 (参加費200円、 0 Ü どなたでも

I小学校を訪問し、手話体験教室Aの方を含む3名の方が下外城 っちカフェから、 手話体験教室 聴覚障が

下外城田小学校

う形で赤十字運動月間に取り組みり、玉城町分区でも募金運動とい月に赤十字運動月間を展開してお す。アンリー・デュナンの誕生日を持ったことが赤十字の始まりでしなくてはならない」という思い 「苦しむ人は敵味方関係なく救護 である5月8日を「世界赤十 イタリア統一 859年にス 「世界赤十字デ デュ と定め、 十字運動月間を展開してお世界赤十字デー」がある5 - 字記・・・・ 日本赤十字社は、 (赤十字の 戦争の激戦地で 創始者) のア

触れ、児童は手話をがい者の方の自身の

で、

積極的に学んでいました。

どの

単な手話の説明や、

を行

スポ

や果物な

手話体験教室

また日赤募金にご協力いただいた

自治区を対象に、 日本赤十字社 発電 い合わせ】 はお問い合わせください 機の貸 イベント用のテ って

P

公三 58 重 県支部 6 9 5

「民生委員・児童委員の日」です5月12日は

日本赤十字の活

活

願動

資し金

ま に

するものです。 設置規定が公布されたことに由来 制度を定めた岡山県済世顧問制度 民生委員制度の源である済世顧問 として定められて 5月12日は民生委員児童委員の は 大正6年5月12日に、 います

16 日

10

内で啓発ブースを設け周知を図っ「元気ですたまきまつり」の会場立ててPRするとともに、近年は玉城町では、期間中にのぼりをR活動に取り組んでいます。 ています。 内で啓発ブー

無料

30

事務局 玉城町民生委員児童委員協議会 五城町社会福祉協議

介護に関 する 門的 研

の参入を促進するため入のきっかけを作り、 の参入を促進するための研究人のきっかけを作り、多様な、拭することにより介護分野へ 護の業務に携わる上での不安を払本的な知識や技術を身につけ、介本の護未経験者が介護に関する基 修ん材での参

日

す

(入門講座)令和2年7月8日 $\widehat{\mathbb{A}}_{\widetilde{\mathbf{A}}}$ 22 日 必 30 日 $\widehat{\pm}$ (水) 金

会 ※基礎講座のみ又は、 人門講座両方での受講が可能 00 \$ 16 ... 00 基礎講座と

丁 目 13 響ホ 場 シンフ 15 ル 伊 勢 オニアテク (伊勢市岩渕

ちの方。味があり、 段落した方、 護未経験者で定年退職を予定して いる方や中高年齢者、 象 介護を 三重県内に居住する介 学生など、 学ぶ意欲をお持 子育てが 介護に

【お申込み 三重県福祉人材センタ 三重県社会福祉協議会 059 お問 2 2 7 い合わせ 6

00

\(\)

. .

00

令和2年度 社協会費にご理解・ご協力を

社協が取り組む地域福祉活動には、高齢者・障 がい児者支援・ボランティア支援などがあります。 その活動を支える貴重な運営資金のひとつが、皆 さまからいただく「会費」となっています。主に 小中学校で行う福祉の取り組みを行っている「福 祉協力校の活動費」に充てられています。

安定した財源確保のため、福祉活動にご理解ご 協力いただきますようお願い申し上げます。会費 の受付は、社協窓口にて行っております。

会費の区分	年額(1□)	
個 人 会 員	300円	
団体会員(福祉施設及び団体、企業等)	5,000円	
賛助会員(一定額以上の会費納入者)	10,000円	

玉城町社会福祉協議会では、各自治区などの催 しに活用いただく物品の貸し出しを行っています。 貸し出しは原則自治区や団体を対象とします。 但し、団体会員となっていない場合には、1回 会費2口(600円)以上の利用料が必要となります。 貸し出し品目は以下のとおりです。

- 簡易テント(3m×3m)
- 大鍋
- ・屋内用低床折りたたみイス ・綿菓子機
- ・発電機(1500 w、900 w)
- ・ポップコーン機
- ・ブルーシート
- かき氷機
- ・折り畳み式リヤカー
- ・フライヤー

一輪車

- ・タコ焼き機
- 高圧洗浄機
- ・ビンゴゲーム

• 送風機

- ・ストラックアウト
- ※詳しくはお問合せください。

元気ですたまきまつり 中止のお知らせ

6月5日(日)に開催を予定していました福祉のイベント「元気ですたまきまつり」は、新型コロ ナウイルスの感染拡大を防止する為やむなく中止とさせていただきます。イベントを楽しみにされ ていた皆さまや関係者各位にはご迷惑をおかけしますがご了承ください。

玉城町シルバー人材センター 作業者大募集! あなたの知識と経験をシルバー人材センターで活かしてみませんか?

人材センターでは、高齢者の積極的な就業促進を行い、活動に喜びや生きがいを感じ、健康な体を維持 していくことを目的にセンター運営を行っています。

玉城町に住んでいる概ね60才以上の方で、健康で働く意欲があり、センターの趣旨を理解し賛同できる方

玉城町社会福祉協議会までお越しいただき、登録用紙のご記入をお願いいたします。

ご来館いただける際は、人材センター担当までご一報ください。

配分金

就業した内容により、配分金という形で支払われます。(作業内容によって異なります)

お問合わせ

玉城町シルバー人材センター ☎ 58-6915



	しごとの内容	就業場所	日数	対象
	清掃・洗濯作業	玉城町内施設	1か月に10日程度	女性の方
)	草取り作業	玉城町内	月によってかわります	男性•女性
	草刈り作業	玉城町内	月によってかわります	男性•女性
	剪定作業	玉城町内	月によってかわります	男性·女性

現在、特に左記 の作業を行ってい ただく方を募集し ています。

ご寄附(1月~3月)ありがとうございました

宮嶋浩一様 …………………… 1,056円

パナソニックデバイス労働組合

元気バス募金箱 …………89,006円

玉城町社会福祉協議会の情報を発信中!!

- http://tamasya.or.jp/ ・ホームページ
- ·フェイスブック 覗いてみてください(^o^)丿

寄贈ありがとうございました。

2月に(一財)吉田福祉基金様より、 訪問介護事業で使用する軽自動車 を寄贈いただきました。



身近な社協相談窓口ご案内

心配ごと相談(予約不要)

日 時:毎月10日、30日 13:00~15:00

場所:玉城町保健福祉会館にて

相談員:民生委員児童委員、人権擁護委員、行政相談員